

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	2175	
平成18年度部名	企画部	課名	広報課	課長名	白井 誠一	
平成19年度部名	企画部	課名	広報課	課長名	白井 誠一	
事務事業名	暮らしのガイド					
予算上の事務事業名	市政紹介冊子等作成費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			36110		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第6章 高度情報化への対応を図ります					
基本施策名	第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進					
施策名	第1施策 情報通信メディアを活用した行政サービスの推進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市広報広聴規則						
3 個別計画の概要				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
生活に密着した各種制度紹介や窓口案内、施設案内などを掲載した「暮らしのガイド」を発行し、いわゆる便利帳として活用してもらう。 主たる配布対象は転入者と定め、転入手続き時に配布する。 同ガイドは18年度以降は隔年発行とする(17年度以前は約3年で更新)。				転入者、市民		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
発行部数 235,000部(コンペ仕様は50,000部) 発行月 平成19年3月 基本仕様 A4判160ページ(うち行政情報A4換算で90ページ、他は民間広告や特集記事を掲載) 配布方法 戸籍住民課、各出張所で転入手続きの際に配布 自治会を通じた各戸配布(コンペ時の企画提案により実現) 発行主体 相模原市印刷協同組合(企画コンペによる選考) 【参考・企画コンペ仕様(抜粋)】 行政情報掲載枠(B5換算で80ページ以上)の確保 行政窓口配布用として5万部を市に納品する。発行部数の上限は定めない。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
暮らしのガイド(17年度以前) = 行政情報のみを掲載。A4判128ページ。 暮らしのガイド(18年度以降) = 民間情報誌に行政情報を掲載。A4判160ページ(うち約90ページが行政情報) さがみはらマップ = 全市を網羅した地図は観光マップで代用できるため、暮らしのガイドには公共施設等の主要地図のみを盛り込むこととし、さがみはらマップは廃止。削減経費は約550万円。						
8 事業費の推移 [単位:千円]						
年 度	平成15年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成21年度	
事業費	15,965	4,250	4,650	4,000	4,650	
一般財源	15,965	4,250	4,650	4,000	4,650	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	988	329	988	329	658	
事業コスト合計	16,953	4,579	5,638	4,329	5,308	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	暮らしのガイド			対象名称 と単位	発行部数(部)	
年 度	平成15年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成21年度	
事業コスト(主たる事業)	16,953	4,579	5,638	4,329	5,308	
対 象 数	188,000	50,000	230,000	30,000	230,000	
単位あたり経費(円)	90	92	25	144	23	
前 年 度 比		1.02	0.27	5.89	0.16	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	発行部数（部）	指標式と指標の説明			
	平成15年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成21年度
実績	188,000.0	50,000.0	235,000.0		
目標	188,000.0	50,000.0	50,000.0	30,000.0	230,000.0
目標達成度（％）	100.0	100.0	470.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	転入世帯配布率（％）	指標式と指標の説明 (窓口配布数÷転入世帯数)×100			
	平成15年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成21年度
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	100.0	100.0	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		インターネットの普及やコールセンター開設など情報入手の手段は多様化したものの、依然として紙媒体の情報提供手段も需要が高いため、今後も引き続き事業を継続していく必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
民間とのタイアップで民間情報誌に行政情報を掲載する形式に改め、企画コンペ方式としたことで、より市民の利便性を高めるとともに、大幅な経費削減に成功した。 当面はこの形式を維持していく。			企画コンペ方式とすることで、今後も同様の提案が採用されるとは限らない。継続性、安定性という点で不安がある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		引き続きコンペ方式を採用し、最少経費で最大効果を発揮できる事業を実施すること。 成果指標については、全世帯配布率など変更を検討すること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			